

# 保育パート ニュース

あなごの声を組合へ

2019.8.24 No. 466

全日本建設交通一般労働組合保育パート支部

名古屋市中川区宮脇町2-99-2

TEL(052)353-8404

E-mail hoikupart@circus.ocn.ne.jp

会場周辺で市民にアピールはパレード



各団体からのトークセッション

## 積極的な訴えで より良い結果がつかみとれる

### 非正規ではたらくながままの全国交流集会

6月8日(土)日、全労連非正規雇用労働者全国センター主催の「第27回パート・派遣など非正規ではたらくながままの全国交流集会」が山口県で行われ、全国からのべ720人が参加しました。保育パート支部は、教員参加できていませんでしたが、今年には会計年度任用職員の問題もあることから、執行部より代表を派遣しました。参加者からの報告を以下に紹介します。

ろうそく集会から  
政権交替へと

山口県で行われた「非正規を働く仲間との全国交流集会」に初めて参加しました。1日目の全体会は、呉学殊(おうはくすう)氏による「ギャンブル革命から最後の方の現実へ」と題した記念講演がありました。韓国での2014年と2017年にかけての政府へ規程の大幅引き上げや非正規労働者から正規雇用への転換など、大きな変化があったことが、詳しく語られました。その後、新政権は国政課

と題した記念講演がありました。よい職場作りを取りくみ、最賃の大幅引き上げや非正規労働者から正規雇用への転換など、大きな変化があったことが、詳しく語られました。

トークセッションで  
貴重な報告

## ≡ 大会代議員決定について ≡

建交労中央本部大会および愛知県本部大会の代議員選出にあたり、先日、全組合員の直接無記名投票による信任投票を行いました。その結果をお知らせします。

投票総数は328票(8/19現在)。組合員数413人(8/1現在の3分の2以上の数(275以上)に達していますので投票は有効でした。信任得票数は最高326票～最低325票でした。

中央本部大会代議員、県本部大会代議員いずれも投票総数の過半数(165票以上)の信任を得ましたので、全員が選出されたことを報告します。

\*8/31(土)～9/2(月) 建交労中央本部第21回定期大会＝2人  
長縄いさ枝・尾崎よしみ

\*9/8(日) 建交労愛知県本部第21回定期大会＝8人  
津波古由実・川添きくよ・池野瑞祥恵・近藤由理子  
奥村淳子・松井りょう子・白井善代美・萩光子

講演終了後はトークセッション(8時間働けば人間らしく暮らせる社会をめざして)が行われ、郵政ユニオンの北海道勤務・山口県教組・鹿児島県労連連合会から、非正規労働者への不合理な差別と闘う貴重な報告がありました。最後は、会場周辺で約1時間にわたるパレードを行い、市民にアピールしました。

### 粘り強い交渉を 大幅な改善が

2日目は10の分科会に分かれ、私は第7分科会「官制ワーキンググループ問題の現状と課題」に参加しました。特に、1年ごとの人事評価による再度任用という雇用不安について、65歳まで再度任用が原則となり、制度移行時も面接のみならず、賃金・手当・休暇制度、社会保障等も現行水準が守られ、昇給制度は4年ごとから1年ごとに変更改善されたという内容には目をみはる思いでした。その他、大阪医科大の労働契約法20条裁判についてや京都府職労、岡山市職労などの自治体職場からも現状と課題等が出されました。私たちが直面している、未年度の雇用がどうなるのか、ええ提案してこない保育運営課に対して、私たちが積極的に訴え、何度も交渉を重ねることにより、より良い結果がつかみとれるというところを字に込めて分科会でした。

(宝 山添きくよ)

### 会計年度任用職員 一言×セージより

## 同じパートなのに 時間数で格差なんて

会計年度任用職員への移行にあたり、組合内外から書いてもらい、後援事務局、保育運営課、市議会各会派にも提出した「一言×セージ」5000通。その中から少しだけですが抜粋して紹介します。

意味がわかりません。3年で雇止めになるなんてパート職員はいろいろなこととでしようか。今まで何十年も働いてきたのですが、すごく悲しい気持ちでいっぱいです。

ただでさえ欠員が多すぎてこの園も困っているのに、こんな案が通ってしまったら、さらに欠員もふえ、困るのは現場です。保育士が不足している世の中で、こんな条件でも働きたいと思ってしまうか。

自分にも否があり解雇されるなら理解できますが、何も無いのに一度解雇になるなんて働く人にも差をつけたり、もろと欠員は増えることは明らかです。短時間勤務の人はいらないと言われているような内容です。ちょっとバカにしないでませんか?

市議会各会派にも働きかけています。会計年度任用職員移行の問題については市議会各会派(5党)に一言×セージも添え、懇談を申し入れてきました。自民党(9%)、共産党(8%)、減税日本(8%)との懇談が実現しました。

子どもたちへの影響や保護者の不安、私たちパート職員に豊田市の公立園も受託するの雇用問題もよそに進んでいくことが発表されました。また過去には、法人選定結果発表の日に、その法人が運営する老人施設で職員による暴行事件があったと発表され、園が公募によって民間に移管されまじか、そのうち3つの園では1回目の公募では選定されず、再公募になっていきます。また、受託する法人を選ぶというても不安が広がり、移管手続きを中断する声があがりましたが、ありませんでした。子どもや保護者が不安なまま移管は中断しませんでした。組合は、ずっと公立保育園の削減や移管中止が起る中、名古屋市の公立保育園廃止・民営化はストップするべきと移管を進めるのは無理な状況になってきているのではないかと考えています。(執行部 尾崎 よしみ)

## 公立保育園の 民営化はストップを

### 大永寺保育園 移管中止

今年度で廃止予定の大永寺保育園では「引継ぎ保育士が4月から1人来ていない」「園長予定者が6月末で退職」という状態のまま、引継ぎ保育士が進んでいません。保護者に不安が広がり、移管手続きを中断する声があがりましたが、ありませんでした。子どもや保護者が不安なまま移管は中断しませんでした。組合は、ずっと公立保育園の削減や移管中止が起る中、名古屋市の公立保育園廃止・民営化はストップするべきと移管を進めるのは無理な状況になってきているのではないかと考えています。(執行部 尾崎 よしみ)

今年度で併せて話し合い、合意してきた労働条件を法律の改正を理由に一方的に切り下げるのは大問題だ。

非正規労働者の処遇改善が本来の趣旨です。改善になっては本末転倒。賃金下がる、労働条件が下がるのでは2020年度以降現在のパート職員さんが職場に残ってくれるのが心配です。

## 10月27日(日) 保育パート部 定期大会

新しい期に向け執行委員募集  
保育パート支部では、執行委員を一緒にやってくれる方を募集しています。基本は月に1度(日曜日)の執行委員会に出席し、その時の課題をみんなで話し合います。出席できない時は欠席や早退も可能ですし無理のない参加でかまいません。まずは「組合の活動」を感じてみてください。組合員歴(経年数)、年齢は問いません。「やってみようかな」「あの人がいい」という情報もお待ちしています。生き生きと輝いて働き続けられる職場作りのために、あなたの力を貸してください。(執行委員長 長尾いづ枝)